

令和6年度 みのり保育園 事業計画

事業所名	みのり保育園
園長	清涼 亜紀子
実施事業	就学前保育、乳児保育、低年齢児保育、延長保育、障がい児保育 一時保育
開設年月日	昭和48年5月1日
所在地	鳥取県倉吉市西福守町594
正規職員(総合職)数	9名
正規職員(一般職)数	7名
準職員数	フルタイム：1名 パートタイム：4名
契約職員数	フルタイム：2名 パートタイム：1名
定員	80名
職員配置	園長 1名 園長補佐 1名 主任保育士 1名 副主任保育士 1名 保育士 16名 栄養士 2名 調理員 1名 事務員1名 計24名

1 基本方針

本園は、児童福祉法第39条の規定に基づき保育に欠ける子どもの保育を行い、その健全な心身の発達を図ることを目的とする児童福祉施設です。

児童福祉の理念を根幹とし、児童の最善の利益を願い、すべての職員が「保育所保育指針」(平成29年厚生労働省告示第117号)に依拠して保育に臨みます。

また、保護者から信頼され、地域から必要とされる保育園運営を目指して、常に努力研鑽します。

【保育方針】

あかるく のびのび たくましく

【目指す子ども像】

- 健康な身体で意欲的に遊ぶ子ども
- 豊かな心を持ち、考えて行動する子ども
- 自分の思いを出し、友達の思いも大切にしている子ども
- きまりを守り、自分のことを自分でできる子ども
- すべての人や物事に感謝する子ども
- すべての「いのち」を大切にしている子ども

2 運営

(1) 保育需要への対処

- ① 乳児保育、障がい児保育、一時保育を行います。
- ② 開所時間の延長保育を実施します。

(2) 主な保育計画

- ① 年長児は年間通して、月1回お茶会を行います。
- ② 3, 4, 5歳児は年間通して、リズム遊び、体操教室、リトミックを行います。

- ③ 0歳児から5歳児まで、年間を通して食育・菜園活動を行います。
- ④ 0歳児から5歳児まで、園内・外での自然活動を行います。
- ⑤ 個別に支援を必要とする園児に対し、個々の支援計画等を立てたり、専門機関と連携を取りながら適切な保育を行います。
- ⑥ 3歳以上児は年間を通して、高齢者施設、障がい者施設、地域の方々との交流を行います。
- ⑦ 歌、合奏、劇遊びやダンス、製作、絵画等の様々な表現活動を行います。

3 主な実施事業

(1) 施設・設備整備計画

第2園庭進入路改修工事	4, 224千円
職員駐車場舗装工事	985千円
プール腰洗い改修工事	187千円
遊戯室横外フェンス設置工事	170千円
給食室食器保管庫購入	715千円

(2) 事業活動

① 食育・菜園活動

3歳以上児が「みのりしょくいくたいむ」として毎月1回、食に関する知識を月ごとにテーマを決めてわかりやすく学びます。年長児は月に1回「さくらきっちゃん」として、食材の皮をむいたり、包丁で切ったりして調理をすることや食材への興味を育みます。

0歳児から5歳児が年間を通して、菜園活動を行う事でいのちの大切さや食材への興味関心を高めます。

② 自然体験活動

3歳以上児が年間を通して、交流農園での菜園活動や地域の方の田んぼを借りての、田植え、稲刈りなどの農業体験を行います。毎月のおさんぽで-では、身近な自然物を集めたり、自然事象に興味や関心を持ち、考えたり扱ったりする中で、物の性質や数量、文字などに対する感覚を豊かにし、それらを生活に取り入れていこうとする力を養います。

③ 表現活動

3歳以上児が年間を通して、月1回外部講師による「リズムあそび」を行うことで集中力・持続力・忍耐力・協調性を養い、思い切り自分を出し切り、表現する楽しさが味わえるようにします。

④ 体操教室

毎月1回、3歳以上児を対象に、専門講師により、サーキット遊び・器械体操をすることにより、体の柔軟性や身体的能力を養い、協調性を育みます。

⑤ オープンデー

月に2回地域の保護者・乳幼児を対象にふれあい遊びや、製作、離乳食講習を行います。子育てに関する相談に応じたり、勉強会をして楽しんで子育てができるような交流の場の提供をします。

⑥ コスモスプロジェクト

3歳以上児が昨年の黄色コスモスの種を持ち帰り、家庭に植えたり、西中学校の生徒や給食納入業者に日頃の感謝の気持ちを込めて、コスモスの種やメダルをプレゼントし、黄色いコスモスを地域に広めます。

⑦ 地域交流活動

法人内外の高齢者、障がい者、保育園、地域の方との交流を行い、思いやりの気持ちや優しい気持ちを育て、子どもの人権意識を高めて行きます。

⑧ 異年齢活動

3歳以上児で「仲良しデー」として、異年齢と交流しながら、自己を発揮する中で、互いに思いを主張し、折り合いをつける体験や相手を思いやる気持ち、自分の気持ちを調整する力やコミュニケーション力を培います。

「劇遊びごっこ」「ダンス発表」等の表現活動を通して、自分なりに表現したり、演じて遊んだりする楽しさを味わいます。

4 危機管理・BCPの推進

(1) 地震、風水害等の自然災害対策及び火災等の予防・発生時の対応

災害が発生した場合又は発生する恐れがある場合には災害対応マニュアル及びBCP（水害・震災編）に沿って対応し、人命を守ると共に、必要な業務の継続、被害の軽減に努めます。

園長を総括責任者と定め、情報収集・連絡班、避難誘導班、安全対策班を組織し、年間1回以上、災害対応研修・模擬訓練を実施、毎月1回以上、災害対応訓練・避難訓練を実施して有事に備えます。また訓練内容を検証し、災害対応マニュアル、BCPの見直しを実施することにより、その精度を高めていきます。

近隣自治公民館との連携による緊急時避難体制を確立します。

地震、風水害等の自然災害及び火災に備え、食料品・日用品・防災品・衛生品等の必要品を備蓄します。

(2) 感染症・食中毒等の予防対策及び発生時の対応

新型コロナウイルスをはじめとする感染症については、BCP（感染症編）に沿って対応し、人命を守ると共に、必要な業務の継続、被害の軽減に努めます。

定期的に感染予防・まん延防止研修、対応訓練を実施し有事に備えます。また訓練内容の検証、感染症マニュアルやBCPの見直しを実施することにより、その精度を高めていきます。

(3) 施設内・屋外行事での事故防止対策及び事故発生時の対応

年間1回以上、事故対応マニュアルを基にリスクマネジメント研修を実施し、事故防止活動の方法を共有します。また事故内容の分析と対策の検討、マニュアルの見直しを実施することにより、事故防止に努めます。

「気づき」の観察力を高めるため、ヒヤリ・ハットにより、発生原因の把握と危険予知を行い、事故への予防策を講じていきます。

設備・備品等の安全管理を行い、物品等の整理整頓及び保育用品等のメンテナンス、環境整備に努めます。

安全運転管理者を選任し、運転者に対する運転指導や運転者の状況把握に努めます。またアルコールチェッカーを使用し、酒気帯び運転を防止します。

5 職員の資質の向上と研修

保育の質の向上を図るため、職員一人ひとりが、保育実践や研修などを通じて保育の専門性などを高めるとともに、保育実践や保育内容に関する職員の共通理解を図り、高め合う職員集団を目指します。

(1) 外部研修への参加

保育についての園外研修、多面的な教養を身につけるための研修会に参加し、伝達講習を行います。(リモート研修への参加も含む)

(2) 法人内部研修への参加

- ① 三園の年齢別研修を行います。
- ② 三園全職員の合同研修を行います。
- ③ 階層別研修、担当者研修、Web研修に参加します。

(3) 施設内のOJT・職場研修の実施

- ① 毎月1回全職員参加の職員会、毎日のミーティングを通して、保育に対する共通理解を図ります。
- ② 園内研修として、鳥取県幼児教育センター中部教育局から毎月講師を迎えて、園内研修を行います。また、年齢ごとに園内公開保育を行ったり、先進園の保育を見学し保育技術の向上に努めます。
- ③ 3か月に1回「人権擁護のためのセルフチェック」を行い、自分の保育を振り返る中で、子どもの人権を尊重する保育が行えるよう人権意識を高めます。

(4) 職員の資格取得のための取り組み

スキルアップのために自薦・他薦により資格取得を目指す職員を園全体で支援します。

(5) 職員間の日常的な連携、報告・連絡・相談・確認の徹底

毎日の反省会や必要に応じ全職員で情報共有を行います。事故やトラブル、または保護者からの苦情等について、その都度、迅速に話し合いを行い、全員で振り返り、園として「報告」「連絡」「相談」をしやすい職場環境を整えます。

6 ガバナンスの強化

個人情報保護、施設内での虐待防止及びその他法令等の違反行為防止に努めます。

7 SDGsの推進

目標：5 ジェンダー平等を実現しよう

- ・多様性について理解を深め、日常に潜んでいる不平等に気づきなくしていくように努めます。

目標：7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

- ・廃材を使った作品作りを行い、物の大切さについて知り展示会等で保護者にも関心を持ってもらう取り組みを行います。

目標：12 つくる責任つかう責任

- ・菜園活動の中に、食材等を育てる活動を取り入れ食育について学びます。

目標：15 陸の豊かさをまもろう

- ・保護者への手紙の配布を徐々に少なくして、マチコミ等の機能を使いペーパーレス化に取り組みます。

目標：4 質の高い教育をみんなに

- ・保護者と一緒に、ペットボトルキャップや書き損じはがきや切手を集めて、世界の子どもにワクチンを届けるキャンペーンに賛助します。

目標：1 貧困をなくそう

・家庭で不要になった衣服や用品等を持ち寄り、年に2回「リサイクルデー」としてリサイクル交換会を行います。

目標：1 3 気候変動に具体的な対策を

・電気、水道、食材、コピー用紙、保育材料等無駄はないか常に意識し、見直すことで節約に努めます。

8 職員の健康維持・増進

- (1) 心身の疲労を蓄積させないよう、休暇取得の推進等により疲労回復に努めます。
- (2) 年に1回の健康診断での指導事項については、改善に向けて受診を勧奨し、早期発見、早期治療に努めます。また、心身の不調が見られる時は早期対応の徹底に努めます。
- (3) 労働災害が起きないように、保育室、事務室等の整理整頓に努めます。
- (4) 良好な職場の人間関係を作る等身近な職場環境の改善等を行い、ストレス要因の軽減・除去に努め、職員交流会等を通して、親睦を深めます。
- (5) 腰痛体操やストレッチ等のやり方を掲示し、休憩時間等に毎日取り組みます。

9 各種団体との連携・地域交流及び地域貢献

(1) 小学校との連携

①保小（保育園・小学校）連絡会、小学校参観日・発表会への参加、西中学校区同和教育研究協議会への参加、保育園行事の案内を行い、小学校との連携を図ります。

②年長児と小学生とのプール交流・給食交流を行い、就学への期待を高めます。

(2) 専門機関との連携

支援の必要な子に対して相談や指導を行うため、鳥取県立中部療育園、発達障がい者支援センター「エール」、倉吉市子ども家庭課、倉吉児童相談所、医師との連携を図ります。

(3) 地域交流（※区分コード表1参照）

①やしろ五輪祭等の地域の行事に参加します。(C)

②社地区老人クラブ「禄寿会」の方や地域の方とちまき作り・菜園活動・昔遊びを通して交流を図ります。(B)

③倉吉西中学校3年生保育実習を受け入れ、中学生との交流を図ります。(B)

④福祉の里まつり、福祉の里文化祭に参加します。(A)

⑤小鴨校区の三園で交流を深め、就学への期待や異文化について興味関心を高めます。(B)

(4) 園だよりの発行・配布

発行回数：1回/月

配布先：保護者

10 年間行事等

別紙のとおり

別紙

令和 6 年度 行事計画表

施設名 :みのり保育園

月	行 事		会 議		職員研修		安全・防災	施設整備・点検
	施設内	施設外	施設会議	外部主催会議	法人・職場研修	外部主催研修		
4月	入園式:D 家庭訪問:D クラス懇談会:D	社児童センターお話しの日:B	職員会 保護者会総会 保護者会三役会・役員会	倉吉市公立園長会 倉吉市給食委員会	施設長会 法人新任職員研修	倉吉市保育士基礎講習会 西中校区同和教育研究会代議員会	交通安全指導 災害訓練、身体測定 細菌検査(職員)	遊具及び設備点検 畑作り(草取り、畝立て) 施設自主点検
5月	すもう大会:D 創立記念日:D 野菜苗植え:B	社児童センターお話しの日:B 高齢者施設との交流会:B	職員会 職員研修会	倉吉市公立園長会 倉吉市給食委員会	施設長会	鳥取県子ども家庭育み協会第1回施設長会 鳥取県子ども家庭育み協会第1回乳児保育研修会	交通安全指導 災害訓練、身体測定 細菌検査(園児・職員) 内科検診、歯科検診	遊具及び設備点検 遊具点検(業者)
6月	ちまき作り:D歯磨き指導:D 保育参観・講演会:D プール開き:D 個人懇談:D	芋苗植え、田植え 社児童センターお話しの日:B 高齢者施設との交流会:B	職員会 保護者会三役会・役員会	倉吉市公立園長会 倉吉市給食委員会	園内公開保育 施設長会	鳥取県子ども家庭育み協会保育士研修会 鳥取県子ども家庭育み協会第1回食育研修会 鳥取県子ども家庭育み協会初任・初級保育士研修会 保小連携の会	交通安全指導 災害訓練、身体測定 細菌検査(職員)	奉仕作業 遊具及び設備点検 施設自主点検
7月	きらきら発表会:B お楽しみ保育:D	社小学校プール交流:C 社児童センターお話しの日:B 高齢者施設との交流会:B	職員会	倉吉市公立園長会 倉吉市給食委員会	三園合同研修会 園内公開保育 施設長会	中部地区乳幼児保健協議会	交通安全指導 災害訓練、身体測定 細菌検査(職員)	遊具及び設備点検
8月	プール参観:D プール納め:D	社児童センターお話しの日:B	職員会	倉吉市公立園長会 倉吉市給食委員会	園内公開保育 施設長会	鳥取県子ども家庭育み協会第2回施設長会 鳥取県子ども家庭育み協会俊敏保育士研修会 鳥取県子ども家庭育み協会障がい児保育研修会 鳥取県子ども家庭育み協会第2回食育研修会	交通安全指導 災害訓練、身体測定 細菌検査(職員)	遊具及び設備点検 施設自主点検
9月	冬野菜苗、種まき:B すぎのこ劇団観劇:D	倉吉スターガーデン敬老祝賀会 社児童センターお話しの日:B 福祉の里文化祭まつり:A	職員会	倉吉市公立園長会 倉吉市給食委員会	三園合同研修会 園内公開保育 施設長会		交通安全指導 災害訓練、身体測定 細菌検査(職員)	奉仕作業 遊具及び設備点検 畑作り(草取り、畝立て)
10月	すみれクッキング:D 秋季親子大運動会:B 芋ほり:B稲刈り:C きくクッキング:D秋のバス遠足:D	社児童センターお話しの日:B 高齢者施設との交流会:B	職員会	倉吉市公立園長会 倉吉市給食委員会	園内公開保育 施設長会		交通安全指導 災害訓練、身体測定 不審者対応訓練 園児内科検診	遊具及び設備点検 施設自主点検
11月	地域の方との球根植:B 収穫祭:Bドリームタイム:B 職場訪問(消防署、郵便局):C 西中学校保育体験(3年生):B	ダンスBOX:C 社小学校との交流:C	職員会	倉吉市公立園長会 倉吉市給食委員会	三園合同研修会 園内公開保育 施設長会	鳥取県子ども家庭育み協会第2回乳児保育研修会 日本保育協会中四国ブロック研修会 西中校区同和教育研究会	交通安全指導 災害訓練、身体測定 細菌検査(職員)	遊具及び設備点検
12月	遊戯会:B クリスマスパーティー:D 昔遊び(禄寿会、地域の方々):B 年末集会:D	社児童センターお話しの日:B 障がい者施設との交流会:B	職員会 保育事務納め式	倉吉市公立園長会 倉吉市給食委員会	園内公開保育 施設長会		交通安全指導 災害訓練、身体測定 細菌検査(職員)	遊具及び設備点検 施設自主点検
1月	郵便屋さんごっこ:D 倉吉市部落解放文化祭作品展:C 年始集会:D	社児童センターお話しの日:B 福祉の里とんど祭り:C	職員会 保育事務始め式	倉吉市公立園長会 倉吉市給食委員会	施設長会 みのり福祉会仕事始め式 園内公開保育	鳥取県子ども家庭育み協会発達支援研修会 鳥取県保育推進研究会 倉吉市発達支援研修会	交通安全指導 災害訓練、身体測定 細菌検査(職員)	遊具及び設備点検
2月	お店屋さんごっこ:D 入園説明会:D 個人懇談:D	障がい者施設との交流会:B 社児童センターお話しの日:B	職員会	倉吉市公立園長会 倉吉市給食委員会	施設長会	西中校区同和教育研究会代議員会 幼児教育保育研究会 中部地区乳幼児保健協議会	交通安全指導 災害訓練、身体測定 細菌検査(職員)	遊具及び設備点検 施設自主点検
3月	お別れ会:D お別れ遠足:D 卒園茶会:B 卒園式:B	小鴨地区三園年長児交流:C 高齢者施設との交流お茶会:C	職員会 保護者会総会 保護者会三役会・役員会 保護者会会計監査	倉吉市公立園長会 倉吉市給食委員会	施設長会 三園合同研究発表会	移行支援会議 小学校連絡会(引き継ぎ会) 保小連携の会	交通安全指導 災害訓練、身体測定 細菌検査(職員)	遊具及び設備点検

※毎月2回火曜日オープンデーを行う。(1回保育園、1回社児童センター):A
 ※お茶会(5歳児):A リズムあそび、体操教室(3, 4, 5歳児)リトミックを毎月行う。:D
 ※毎月お散歩でーとして、散歩に出かけます。